

平成16年度実施状況について

第4章 都市基盤・交通の分野									
番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
第1節 良好な市街地の整備									
108	都市計画マスタープラン策定事業	都市局 都市計画課	本市の都市整備の理念や将来像、交通体系や都市施設整備の方針を定める都市計画マスタープランを策定します。	構想・検討	推進	都市計画マスタープラン策定(17年度) 推進	都市計画マスタープラン全体構想(素案)を作成し、説明会、意見交換会、パブリック・コメントなどを経て全体構想(案)を策定しました。また、同区別構想(素案)を作成しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	都市計画マスタープラン全体構想(素案)のパブリック・コメントによる市民意見の反映を経て全体構想(案)を策定しました。
109	震災予防のまちづくり計画の策定(再掲p97)	都市局 都市計画課	市全域や地域ごとの災害危険度判定調査を実施し、防災上の問題点の把握と市民への情報提供を進めながら、大地震に備える震災予防のまちづくり計画を策定します。	構想・検討	検討	全体構想策定(19年度) 地域別計画策定(20年度) 推進	全体構想策定に向けた検討を行いました。	-	-
110	まちづくり団体支援・育成事業	都市局 市街地整備課	市民の自主的なまちづくり活動を支援するため、まちづくり専門家の派遣やまちづくり補助金の交付、まちづくりセミナーの開催などを行います。	推進	推進	推進	まちづくり専門家を14回派遣しました。まちづくりセミナーを4日開催しました。また、13団体に対してまちづくり支援補助金を交付しました。	3 市民活動の支援	市民と行政の協働によるまちづくりを推進するため、支援制度の活用などについて紹介を行いました。
111	まちづくりへの市民参加の推進	都市局 都市総務課	個性的で魅力ある街並み形成を推進するため、まちづくり広報紙の発行やイベント・ワークショップなどを実施し、まちづくりに対する市民参加を進めます。	構想・検討	推進	推進	都市局まちづくり広報誌「korekara」(これから)第1号を発行しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化 2 市民との情報共有 3 市民活動の支援	新たな広報媒体としてまちづくり広報誌を発行するとともに、誌面の中に市民まちづくり活動の情報交換の場となる「people×people」コーナーを設けました。
112	地区計画等推進事業	都市局 都市計画課	計画的なまちづくりを推進し、市街地の良好な環境を形成するため、市民と連携して地区計画などを策定し、制度の普及・啓発を図りながら、地区の特性に応じた土地利用の規制・誘導を行います。	地区計画の決定地区数29	30	40	地区計画に係る啓発・相談を行いました。地区計画の都市計画決定については、新規1地区の決定告示を行い、新規4地区・変更2地区の説明会・縦覧などを行いました。	3 市民活動の支援	市民発意の地区計画については、市民に地区計画制度の説明などを行うとともに、市民主体のまちづくり活動に対する支援制度の紹介と活用を勧め、相談や助言など市民との連携を図りながら策定を進めました。
113	福祉のまちづくりの推進(再掲p35)	保健福祉局 福祉総務課	「だれもが住みよい福祉のまちづくり条例」に基づき、公共的建築物や道路・公園などの公共施設、交通関連施設などのバリアフリー化を推進します。	推進	推進	推進	「だれもが住みよい福祉のまちづくり条例施行規則」を制定し、同規則により、福祉のまちづくり推進協議会を設置しました。また、同協議会では、福祉のまちづくり推進指針策定のため、福祉のまちづくり推進指針検討部会の設置を行い、併せて庁内関連課所との検討も実施しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化 2 市民との情報共有	「福祉のまちづくり条例施行規則」に定める整備基準などの策定にあたり、パブリック・コメントを実施しました。福祉のまちづくり推進協議会の設置に伴い、市民代表委員を公募しました。福祉のまちづくりに関する周知を図るため、市のホームページに条例・規則、推進協議会などについて掲載しました。

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
114	交通バリアフリーの推進（再掲p35、79）	都市局 都市施設課	交通バリアフリー法に基づき、各駅の利用状況等から、整備優先順位の高い駅の基本構想を策定するとともに、駅とその周辺におけるバリアフリー化を推進します。	推進	推進	推進 （市内全駅）	大宮駅西口エレベーター詳細設計、中浦和駅東口エレベーター概略設計（市内各駅改札外エレベーター）を行いました。大宮公園駅、中浦和駅、北与野駅、与野駅、土呂駅のバリアフリー化整備に対する補助を行いました。また、交通バリアフリー基本構想を策定しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	交通バリアフリー基本構想の策定にあたり、学識経験者・市民団体・事業者を含む検討委員会を設置するとともに、パブリック・コメントを実施し、広く市民の意見を反映させました。
115	緑の基本計画策定事業（再掲p28）	都市局 公園みどり課	人と自然が共生する緑豊かなまちづくりを実現するため、緑の基本計画を策定し、水と緑のネットワークの形成や市街地の緑地をさらに創出するなど、地域の特性に応じた緑地の保全と緑化の推進を図ります。	構想・検討	緑の基本計画策定 推進	緑の基本計画策定 （16年度） 推進	緑の基本計画を策定しました。	-	-
116	（仮）さいたまタワーの誘致促進	政策局 政策企画部	2011年から本格的に開始される地上デジタルテレビ放送に対応するとともに、携帯端末などの移動体通信向け放送サービスにも資する600m級の（仮）さいたまタワーをさいたま新都心地区に誘致促進します。	構想・検討	促進	促進	新タワーについては、首都圏の15地域から誘致がなされ、埼玉県・経済団体・市民とともに署名活動やイベントを展開した結果、「墨田・台東エリア」に次ぐ第2候補地に位置づけられました。	1 協働の仕組みづくり・具体化 2 市民との情報共有 4 効率的な組織・機構の整備 7 健全な行財政運営	埼玉県、経済団体、市民と協働・連携し、誘致活動を行いました。また、庁内プロジェクトチームを設置し、タワー誘致に向けて積極的な検討も行いました。建設予定地の一部を未利用市有地と交換により取得し、歳出を抑制しました。タワー建設は民間を主体とし、民間のノウハウ・資金を活用していきます。
117	氷川参道の整備（再掲p62）	都市局 大宮駅周辺計画管理課	都心における緑や歩行者のネットワークを形成するため、氷川参道（大宮中央通線以南）をうるおいのある歩行者空間として整備します。	氷川参道（大宮中央通線以南）における歩行者空間の確保率 41.6%	41.60%	100%	交互通行区間の一方通行化・歩車分離方策の検討と交通実験を実施しました。また、氷川参道の将来像ワークショップと地元まちづくり活動の推進を行いました。	1 協働の仕組みづくり・具体化 2 市民との情報共有 3 市民活動の支援	事業の実施・結果について、市ホームページや地元まちづくり組織の機関紙などにより、随時情報提供を行いました。地元まちづくり組織では、氷川参道での交通実験に併せて、樹木観察会を行いました。地元自治会や周辺企業との協働により氷川参道清掃活動を行いました。

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
118	大宮駅東口都市再生プラン推進事業	都市局 大宮駅周辺計画管理課	大宮駅東口都市再生プランに基づき、駅前周辺をはじめとした拠点整備や都市軸整備を図ります。	推進	推進	推進	大宮駅東口広域交流拠点形成方策検討調査、大宮中央通線シンボル都市軸形成検討調査、氷川緑道西通線整備方策及び氷川参道暫定整備計画検討調査を行いました。	2 市民との情報共有	市ホームページに大宮駅東口都市再生プランを掲載し、周知を図りました。
119	大宮駅東口駅前地区整備事業	都市局 大宮駅東口開発課	駅前広場の改善を図るとともに、権利者とのパートナーシップにより沿道街区のまちづくりを進めます。	構想・検討	事業化検討	事業中	大宮駅東口駅前南地区まちづくり勉強会への支援を行うとともに、大宮駅東口駅前広場整備事業として、境界測量や物件調査を実施しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	まちづくり勉強会を通じ、権利者との協働によるまちづくりの検討を行いました。
120	まちづくり支援事業（大宮駅周辺地区）	都市局 大宮駅周辺計画管理課	大宮駅周辺地区における市民の自主的なまちづくり活動への支援・補助を行います。	推進	推進	推進	4団体に対して、補助金の交付を行いました。	—	—
121	複合交通拠点整備推進事業	都市局 大宮駅東口開発課	大宮駅東口において交通環境の改善を図るため、バスターミナル機能等を含む複合交通拠点の整備を進めます。	構想・検討	事業化検討	事業中	まちづくり懇談会を通じ、権利者との協働によるまちづくりの検討を行いました。また、現況測量などを実施しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	まちづくり懇談会を通じ、権利者との協働によるまちづくりの検討を行いました。
122	大宮駅西口整備推進事業	都市局 大宮駅周辺計画管理課	大宮駅西口地区の機能改良や更なる拡充を図るため、大宮駅西口地区都市施設等整備基本計画を策定し、整備を推進します。	構想・検討	推進	推進	大宮駅西口地区都市施設等整備基本計画を策定しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	地元まちづくり協議会の運営について支援を行いました。
123	大宮駅西口第四土地区画整理事業	都市局 大宮駅西口開発課	大宮駅西口において質の高い都市基盤整備を図り、商業や業務、住宅など諸機能の秩序ある集積を誘導します。	進捗率 21.8%	23.2%	62.8%	物件移転補償1件を行うとともに、まちづくり勉強会の開催や総合基本設計の策定、建物などの移転基本・実施計画案の策定を行いました。	—	—
124	さいたま新都心運営事業	都市局 都市整備課	東西自由通路などの維持・管理やふれあいプラザの運営を行うとともに、民間施設などの適正な立地・誘導を進めます。	推進	推進	推進	東西自由通路などの維持・管理、総合案内所やふれあいプラザ窓口案内、ふれあいプラザへのボランティアマネージャー派遣などを行うとともに、さいたま新都心まちづくり推進協議会事務局として活動を行いました。	3 市民活動の支援 8 公共施設の適正配置	総合案内所とふれあいプラザでの車椅子やベビーカーなどの無料貸出、ふれあいプラザ内のボランティア活動場所やおむつ換え、授乳可能な休憩室利用などの来街者サービスの提供を行いました。
125	浦和駅東口駅前地区第二種市街地再開発事業	都市局 浦和駅東口開発課	浦和駅東口において、駅前広場や公共駐車場、複合公共施設を含む再開発ビルを整備します。	事業中	事業中	完成 (19年度)	特定建築者制度による特定建築者の選定や用地取得を行いました。	7 健全な行財政運営	特定建築者制度の導入により、事業費の削減を図りました。

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
126	浦和駅西口南地区市街地再開発事業	都市局 浦和駅西口開発課	再開発事業により、駅前広場や道路、住宅、店舗、事務所などからなる再開発ビルを整備します。	事業中	事業中	一部完成	平成15年12月に着工した第四地区においては、躯体工事を行いました。第三地区については、平成15年2月に施設建築物が完成したため組合が解散しました。	—	—
127	浦和駅周辺鉄道高架化事業	都市局 鉄道高架整備課	浦和駅周辺の鉄道を高架化し、旅客ホームを新設するとともに、東西市街地を結ぶ道路を整備します。	事業中	事業中	完成 (20年度)	東日本旅客鉄道(株)東北線については、用地取得、仮線工事を行いました。田島大牧線については、用地取得を行いました。	—	—
128	北部拠点宮原土地地区画整理事業及び周辺地区交通対策事業の推進	都市局 大宮北部まちづくり事務所	土地地区画整理事業を進めるとともに、中山道や加茂宮駅等の最寄り駅へのアクセス道路など、地区周辺道路の整備を推進します。	土地地区画整理事業進捗率 59.9% 周辺地区交通対策事業 事業中	65.0% 事業中	完成 (19年度) 一部完成	歩行者通路(デッキ)設置工事及び「しましま公園」植栽工事が完了しました。これで、北部拠点宮原地区内のインフラ整備に係る主な工事は全て完了しました。	—	—

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
129	日進駅周辺まちづくり推進事業	都市局 大宮北部まちづくり事務所	日進駅周辺の道路整備や駅北口の開設、工業専用地区開発の調整・誘導などを進めます。	構想・検討	事業中	推進	ワークショップを実施するとともに、整備方策検討調査や現況測量、土壌調査を実施しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	日進駅橋上化のため地元住民とワークショップを開催しました。
130	武蔵浦和駅周辺地区市街地再開発事業	都市局 浦和西部開発事務所	市街地再開発事業により、南区役所や駅前広場、道路、駐車場、歩行者デッキなどの公共施設や住宅、店舗、事務所などの建築物を整備し、魅力ある副都心の形成を図ります。	事業中	事業中	一部完成	第3街区市街地再開発準備組合は、組合設立認可に向け、事業計画内容の変更などを検討しました。また、第4街区市街地再開発組合を設立しました。第8-1街区では、前年度からの施設建築物新築工事を継続して行いました。	-	-
131	武蔵浦和駅第7-1街区整備事業	都市局 浦和西部開発事務所	広域交流の結節点としてのポテンシャルの高さを活用した、自立性の高いまちづくりを実現するため、市街地整備を推進します。	構想・検討	事業化検討	事業中	個別訪問による地権者意向の整理やまちづくり推進上の整理、まちづくりの方針及び実現方策、今後の地権者対応策などを検討しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	まちづくり推進協議会と今後の活動方針について、意見交換を行いました。
132	指扇駅周辺の整備促進	都市局 指扇まちづくり事務所 建設局 道路計画課	指扇駅北口開設に向けて、駅前広場とアクセス道路を整備します。	構想・検討	事業化検討	完成 (20年度)	用地取得のための測量などを進めました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	地元関係権利者で構成される推進協議会と連携し、アクセス道路の用地取得を進めました。
133	市街地整備基本計画の策定	都市局 都市施設課	道路・公園などの都市施設の整備や土地区画整理事業・市街地再開発事業などの実施にあたり、効率的な財政運営を視野におき、各種の都市整備事業についての優先度などを踏まえた総合的な整備プログラムを策定します。	構想・検討	検討	市街地整備基本計画策定 (18年度) 推進	計画策定の基本的な考え方の整理・検討を行いました。	-	-

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
134	土地区画整理事業	都市局 区画整理課 指扇まちづくり事務所 浦和東部まちづくり事務所 大宮北部まちづくり事務所 与野駅西口区画整理事務所 南与野駅西口区画整理事務所 東浦和区画整理事務所	土地区画整理事業により良好な市街地の形成を進めます。 ・丸ヶ崎、大間木水深特定、大門第二特定、土呂農住特定、風渡野南特定、蓮沼下特定、大門上・下野田特定、台・一ノ久保特定、大和田特定、内谷・会ノ谷特定、大谷口・太田窪、島町東部、中川第一特定、大宮深作、七里駅北側特定〔区画整理課〕 ・(仮)指扇、大宮西部特定〔指扇まちづくり事務所〕 ・浦和東部第一特定、浦和東部第二特定〔浦和東部まちづくり事務所〕 ・深作西部〔大宮北部まちづくり事務所〕 ・与野駅西口〔与野駅西口区画整理事務所〕 ・南与野駅西口〔南与野駅西口区画整理事務所〕 ・東浦和第二〔東浦和区画整理事務所〕	事業中	事業中	一部完成	<ul style="list-style-type: none"> ・指扇は、現況測量を実施しました。 ・浦和東部第一特定は、防災調整池実施設計、浦和美園駅周辺道路・区画道路実施設計、物件移転補償を行いました。 ・浦和東部第二特定は、街区確定測量、整地実施設計、整地工事、物件移転補償、工区整備工事、道路整備工事などを実施しました。また、浦和美園駅東口連絡階段実施設計、まちづくり交付金事業活用調査などを行いました。 ・深作西部は、物件移転補償、出来形確認測量、道路築造などを行いました。 ・与野駅西口は、仮換地指定、物件移転補償を行いました。 ・南与野駅西口は、物件移転補償、埋蔵文化財発掘調査、道路等造成工事、電線類地中化実施設計を行いました。 ・東浦和第二は、埋蔵文化財発掘調査、造成工事、道路築造工事、物件移転補償を行いました。 	7 営 健全な行財政運	東浦和第二での工事にあたっては、コスト削減の観点から、設計の初期段階において技術管理課による公共事業発生土利用を調整し、工事現場に最適となるような設計を行いました。

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
135	土地区画整理事業の推進	都市局 区画整理課	ゆとりある住環境の整備や道路の改善のため、土地区画整理事業を推進します。 ・内野本郷・東浦和第三・大門下野田・三室南宿・蓮沼五反田	構想・検討	検討	推進	土地区画整理事業の啓発を行うとともに、まちづくり方策を検討しました。	—	—
136	中心市街地活性化事業の推進（再掲p90）	環境経済局 経済政策課	TMO機関であるさいたま商工会議所が実施する中心市街地活性化事業への補助を行うとともに、TMO基本計画の作成を支援します。	推進	推進	推進	さいたま商工会議所は、中心市街地活性化事業として、浦和地区では、市内小学生の金管バンドによる街角コンサートを、大宮地区では、スーパーミュージシャンクラブによる駅前ライブを開催しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	さいたま商工会議所や地元商店街、学生サークルが協働し、イベントを開催しました。
第2節 総合交通体系の確立									
137	総合都市交通体系の確立	都市局 都市施設課	政令指定都市に相応しい道路交通網及び公共交通計画の策定を行います。また、自動車の効率的な利用や公共交通などへの利用転換の促進を図ることなどを目的とする交通需要マネジメント計画の策定や都心部における円滑な交通環境の確保を図るための都心地区交通計画を策定します。	構想・検討	総合都市交通体系マスタープラン策定 推進	総合都市交通体系マスタープラン策定 (16年度) 推進	総合都市交通体系マスタープランで示した都心地区の交通計画の基本方針に基づき、大宮駅周辺地区において交通計画策定調査を実施しました。また、同プランで示した将来目指すべき道路ネットワークを具体化するために、将来道路網検討調査を実施しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	総合都市交通体系マスタープランの策定にあたって、パブリック・コメントを実施し、市民意見を反映させました。
138	道路整備計画策定事業	建設局 道路計画課	市内道路網の再検討を行うとともに、効果的・効率的な道路整備を進めるための計画を策定します。	構想・検討	検討	道路整備計画策定 (20年度) 推進	整備基本計画策定に向けた検討作業を行いました。	—	—
139	都市計画道路整備プログラム策定事業	建設局 道路計画課	都市計画道路をより効果的・効率的に整備するため、優先順位を明らかにした整備プログラムを策定します。	構想・検討	検討	都市計画道路整備プログラム策定 (18年度) 推進	道路整備プログラム策定に向けた検討作業を行いました。	—	—

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
140	広域幹線道路の整備	建設局 道路環境課 道路計画課	広域幹線道路の延伸や拡幅整備を進めます。 一般国道463号（越谷～浦和バイパス・念仏橋架換工事・曙橋架換工事）・大谷本郷さいたま線・大谷場高木線・大間木丸ヶ崎線・道場三室線・産業道路・南大通東線・赤山東線・与野中央通り線・田島大牧線・町谷本太線・中山道・本町通り線・加茂宮広路線・さくら東通線・三橋中央通線・八幡通り線・高砂仲町線・高速埼玉東西連絡道路（街路部分）・新都市南通り線・宗岡さいたま線（霧敷橋架換工事）	事業中	事業中	一部完成	<ul style="list-style-type: none"> ・大谷本郷さいたま線・大谷場高木線・大間木丸ヶ崎線・道場三室線・産業道路・田島大牧線・中山道（吉敷町区間）・本町通り線・加茂宮広路線・八幡通り線は、用地取得を行いました。 ・南大通東線1工区は、街路築造工事を行いました。同2工区は、街路築造工事、電線共同溝工事を行いました。 ・赤山東線1工区は、用地取得、街路築造工事を行いました。同2工区は、用地取得を行いました。 ・与野中央通り線1工区は、街路築造工事を行いました。同2工区は、用地測量を行いました。 ・町谷本太線1工区は、街路築造工事を行い、完成しました。 ・さくら東通線は、電線共同溝工事を行いました。 ・三橋中央通線は、電線共同溝工事、街路築造工事を行いました。 ・高砂仲町線は、物件調査を行いました。 ・新都市南通り線は、用地取得、街路築造工事を行いました。 ・宗岡さいたま線（霧敷橋架換工事）は、橋梁仮橋を行いました。 	7 営 健全な行財政運	南大通東線1工区・同2工区・与野中央通り線1工区・町谷本太線1工区・さくら東通線・三橋中央通線1工区・新都市南通り線の工事にあつては、再生材料などを使用して公共工事のコスト縮減に努めました。
			大宮岩槻線、氷川緑道西通線、与野東口三室線ほか	構想・検討	一部事業化検討	事業中	大宮岩槻線は、道路設計を行いました。与野東口三室線は、路線測量を行いました。	—	—

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
141	市内幹線道路の整備	建設局 道路計画課	市内幹線道路の延伸や拡幅整備を進めます。町谷本太延伸部分（市道B-292・503号線） ・島根橋通り（市道A-384号線） ・矢部新道（市道20868号線） ・井橋通り（市道23435号線）	事業中	事業中	一部完成	・町谷本太延伸部分（市道B-292・503号線）は、用地取得、物件移転補償を行いました。 ・島根橋通り（市道A-384号線）は、用地取得を行い、暫定歩道整備が完了しました。 ・矢部新道（市道20868号線） ・井橋通り（市道23435号線）は、用地取得を行いました。	-	-
			大宮警察前通り（市道10052号線）、花の丘通り（市道31292号線）ほか	構想・検討	事業化検討	事業中	大宮警察前通り（市道10052号線）は、地元説明会を2回開催しました。花の丘通り（市道31292号線）は、用地測量を実施しました。	-	-
142	高速埼玉中央道路の整備促進	建設局 道路計画課	高速埼玉中央道路の与野ジャンクション以北の整備を進めます。	促進	促進	促進	関係機関と調整を行いました。	-	-
143	高速埼玉新都心線の整備促進	建設局 道路計画課	与野ジャンクションから第二産業道路までの区間の整備を促進します。	促進	促進	完成	首都高速道路公団に工事の施工を委託しました。	-	-
144	橋梁耐震補強及び落橋防止対策事業	建設局 道路環境課	震災時における緊急輸送道路上の橋梁や跨道橋・跨線橋101か所について、重点的に耐震補強対策を実施します。	整備済 28か所	28か所	48か所	鉄道や高速道路を跨ぐ橋梁7箇所について工事着手しました。	7 営 健全な行財政運営	工事施工にあたっては、コスト縮減の観点から構造形式や施工方法などを検討しました。
145	踏切構造改良事業	建設局 道路環境課	踏切事故の防止や道路交通の円滑化を図るため、慢性的な交通渋滞などにより交通安全上危険な狭小踏切の拡幅や立体交差化を実施します。	構想・検討	事業化検討	一部完成	踏切道協議の資料を作成しました。	-	-
146	歩道整備事業（再掲p100）	建設局 道路環境課	自動車や自転車、歩行者の交通量が多く、通行に危険な区間や学童の通学路となっている区間について、歩道を設置します。	事業中	事業中	一部完成	歩道の新設・改築のため、用地取得や工事を行いました。	8 公共施設の適正配置	歩行者の多い路線や通学路を優先に歩行空間の整備を進めました。

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
147	交通渋滞解消事業（さいたまの道スムーズプラン）（再掲p100）	建設局 道路環境課	交通渋滞を解消するため、右折車線を確保するための車道の拡幅やすみ切りの設置、信号制御の適正化など交差点の改良を進めます。併せて道路の拡幅を伴わない暫定右折レーンや交差点付近のバス停を対象とするバスベイスの整備により、効果的な渋滞解消を早期に図ります。	事業中	事業中	一部完成	平成17年度の事業計画策定に向けて、整備箇所の特選や資料収集を行いました。	7 健全な行財政運営	コスト削減の観点から、バス会社の意見なども取り入れ、少ない経費で事業効果が期待できる事業箇所を特選しました。
148	電線類地中化事業（再掲p31）	建設局 道路環境課	都市景観の向上や歩行空間のバリアフリー化、防災対策、良好な住環境の形成、歴史的な街並み保全などの観点から電線類の地中化を推進します。	整備済延長 26.46km	26.46km	33.30km	ワークショップにより、電線類の地中化整備に向けた、今後の中山道のあり方や道路空間整備の方針などの意見を参考に実施設計を行いました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	ワークショップによる方針などの意見を参考に実施設計を行いました。
149	道路施設維持管理計画策定事業	建設局 道路環境課	道路施設の長寿命化などを図るため、整備優先度を踏まえた道路施設維持管理計画を策定し、道路舗装や橋りょう、横断歩道橋、立体交差点の道路施設などの計画的な維持・補修を行います。	事業中	事業中	道路施設維持管理計画策定（20年度） 推進	平成17年度より橋梁の維持管理計画の策定に着手するための準備を行いました。	7 健全な行財政運営 8 公共施設の適正配置	維持管理計画の策定に向けて、ライフサイクルコストや、施設の延命化を図れるような手法について資料収集などの準備を行いました。
150	スマイルロード整備事業	建設局 道路環境課	市民に身近な道路についての意見や要望を沿線の住民でとりまとめ、市に申請する制度を創設し、これに基づく整備事業を進めます。	事業中	事業中	推進	市民からの要望に対して事業を進めました。	—	—
151	暮らしの道路整備事業	建設局 道路環境課	最低幅員4m未満の道路の改善に向けて、地権者の理解と協力により道路の拡幅整備を行います。	事業中	事業中	推進	市民からの要望に対して事業を進めました。	—	—
152	新駅の設置促進（日進～指扇駅間）	都市局 指扇まちづくり事務所	新たな人口集積の見込まれる西区指扇地区に新駅を設置します。	事業中	事業中	設置（19年度）	駅舎詳細設計を行いました。	7 健全な行財政運営	設計の初期段階から比較設計を行うことにより、コスト削減に配慮しました。
153	埼玉高速鉄道線（地下鉄7号線）の延伸促進	政策局 交通政策課 地下鉄7号線延伸対策室	埼玉高速鉄道線の浦和美園～蓮田までの延伸について、早期建設・開業を促進します。	促進	促進	促進	埼玉高速鉄道（株）の経営安定化や財務内容の改善を図るため、安定化補助や増資を行いました。	—	—

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
154	地下鉄6号線延伸の促進	政策局 交通政策課	京浜東北線や埼京線などの混雑緩和、本市の交通ネットワークの形成を図るうえで重要な地下鉄6号線延伸を促進します。	促進	—	促進	※県南都市地下鉄道誘致促進期成同盟会を組織し誘致促進を図っていましたが、平成12年の運輸政策審議会答申において当該路線が位置付けされなかったことから、休止しているため。	—	—
155	公共交通（東西交通大宮ルート等）ネットワーク計画の策定	政策局 交通政策課	東西交通大宮ルートやLRTなど新たな交通システムの導入を視野に入れた公共交通ネットワーク整備強化を目指します。	構想・検討	推進	公共交通ネットワーク計画策定（18年度） 推進	公共交通ネットワーク検討調査を実施しました。また、国、県、警察、市民、学識者からなる「公共交通ネットワーク検討委員会」を設置し、利用しやすい公共交通の実現に向けた基本方針などの検討を行いました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	国、県、警察、市民、学識者からなる「公共交通ネットワーク検討委員会」を設置し、基本方針などの検討を行いました。
156	市内路線バス・コミュニティバス整備事業	政策局 交通政策課	コミュニティバス路線の見直しや未導入地域への導入の調査・検討を行いながら、市内路線バスを含めたバス交通網を整備し、利用を促進します。	路線バス利用者数 13.4万人/日	13.6万人/日	14万人/日	4区内のコミュニティバス既存路線の見直しと北区へ新規導入するための検討を行いました。	—	—
157	駐車場・自転車駐車場の整備事業	都市局 都市施設課 市民局 交通安全課	駅周辺地区での交通の現況を把握し、駐車場や自転車駐車場のあり方について計画の検討を行い、整備します。	事業中	事業中	推進	さいたま新都心駅東口自転車等駐車場の建設を行いません。	—	—
158	交通バリアフリーの推進（再掲p35、68）	都市局 都市施設課	交通バリアフリー法に基づき、各駅の利用状況等から、整備優先順位の高い駅の基本構想を策定するとともに、駅とその周辺におけるバリアフリー化を推進します。	推進	推進	推進（市内全駅）	大宮駅西口エレベーター詳細設計、中浦和駅東口エレベーター概略設計（市内各駅改札外エレベーター）を行いました。大宮公園駅、中浦和駅、北与野駅、与野駅、土呂駅のバリアフリー化整備に対する補助を行いました。また、交通バリアフリー基本構想を策定しました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	交通バリアフリー基本構想の策定にあたり、学識経験者・市民団体・事業者を含む検討委員会を設置するとともに、パブリック・コメントを実施し、広く市民の意見を反映させました。
159	駅前広場改修事業	建設局 道路環境課	大宮駅西口や浦和駅西口の駅前広場において、交通バリアフリー法などを踏まえた歩行者空間を形成します。	構想・検討	事業化検討	事業中	駅前広場内の交通の円滑化に向けた検討を行うとともに、大宮駅西口駅前広場改善基本計画の策定を行いました。	—	—

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
第3節 市街地内の緑の空間づくり									
160	緑化推進事業	都市局公園みどり課	都市化の進展による緑の減少に備えるため、生垣設置の助成や屋上緑化の推進を図るなど、民有地の緑化に努めます。	推進	推進	推進	生垣助成を16件、保存樹木助成を71件に対して行いました。	—	—
161	グリーンパラスール推進事業	都市局公園みどり課	都市公園の配置状況や地域の特性、必要性などを踏まえ、公園の適正な配置・整備を進めます。	事業中	事業中	推進	実施設計や整備工事、用地取得を行いました。	—	—
162	公園リフレッシュ事業	都市局公園みどり課	既存の公園の安全性や魅力の向上をめざして、改修工事を行います。	事業中	事業中	推進	公園灯を西角公園及び盆栽西公園に整備し、南平台第1公園及び南平台第2公園で、遊具入替、フェンス設置などの工事を行いました。	7 健全な行財政運営	工事にあたっては、コスト削減の観点から、設計の初期段階において構造形式や施工方法などを多角的に検討し、当該工事現場に最適となるような設計を行いました。
163	与野中央公園整備事業	都市局公園みどり課	市街地における緑に囲まれた市民の運動の場や広域避難場所ともなる総合公園を整備します。	事業中	事業中	事業中	用地取得や物件移転補償を行いました。	—	—
164	秋葉の森総合公園整備事業（再掲p58）	都市局公園みどり課	緑に囲まれた豊かな自然環境の中で、快適にスポーツを楽しむ多目的のスポーツ広場を整備します。	事業中	事業中	多目的グラウンド完成（16年度） 散策路整備（19年度～） 事業中	駐車場整備や植栽工事を行いました。	7 健全な行財政運営	工事にあたっては、コスト削減の観点から、設計の初期段階において構造形式や施工方法などを多角的に検討し、当該工事現場に最適となるような設計を行いました。
第4節 高度情報化社会に対応した基盤の整備									
165	情報教育の充実（再掲p52）	教育委員会教育研究所	市内の全小中養護学校（135校）の特別教室や普通教室に教育用コンピューターを整備します。	構想・検討	0校	整備済学校数92校	平成19年度開設予定の学校について、設計段階から、校内LAN敷設を計画しました。	—	—
166	市民のIT活動の支援	政策局情報政策課	市民団体と連携して、高齢者や障害者などを対象とするIT講習会や地域ITリーダーの育成などを行い、市民が様々なIT活動ができるよう支援します。	推進	推進	推進	コミュニティ活動に対するITによる支援のあり方を検討するとともに、市民活動支援複合施設における諸機能の検討を行いました。	1 協働の仕組みづくり・具体化	市民活動支援複合施設における諸機能について、NPO法人が管理運営することを前提として、あり方の検討を行いました。

平成16年度実施状況について

番号	事業の名称	担当課	事業の概要	現況（H15年度末）	H16年度実績	H20年度末の目標	H16年度実施内容	都市経営の基本戦略のアプローチ	アプローチに関連する取組内容
167	電子市役所の構築	政策局 情報政策課	質の高い行政サービスを提供し、市民との協働のまちづくりを進めていくため、市民と市役所を結ぶイントラネットを整備し、市の保有する様々な情報の提供や市への申請・届出などを、いつでも、どこからでもできる電子市役所を構築します。	推進	推進	充実	文書管理システムや職員認証システムの構築、庶務事務基本構想の策定、総合相談（CRM）システムの詳細な検討を行いました。	7 営 健全な行財政運	電子市役所の構築に関する諸事業を推進しました。
168	電子入札の導入の推進	財政局 契約課	電子入札の導入に向けて、埼玉県や参加市町との共同開発を進めます。	構想・検討	推進	導入（19年度）	電子入札実施に向けての準備として、電子申請を行いました。	7 営 健全な行財政運	埼玉県と参加市町との共同開発により、電子入札システムの導入を進めました。
169	地図情報システム作成事業	都市局 都市計画課	都市計画基本図の電子地図を作成するとともに、都市計画情報検索など都市基本情報を利用できるシステムを整備します。	推進	都市計画基本図作成 推進	都市計画基本図更新 推進	都市計画基本図を新規図化するとともに、都市計画情報更新を4回行いました。都市計画情報検索システムへのアクセス数は、35,000件でした。	7 営 健全な行財政運	都市計画基本図は、現在整備を進めている統合型GIS（地理情報システム）の基図として活用されています。
170	電子投票システムの導入	選挙管理委員会 選挙課	投票所における電子端末の設置により、開票事務の効率化・省力化を図ります。	構想・検討	検討	推進	電子投票システムにより選挙執行した四日市市を視察し、その執行管理状況について、情報収集を行いました。	7 営 健全な行財政運	電子投票の実現に向けて、総務省の動向を踏まえながら、検討を進めました。